

会 議 録

会議名	令和6年度 第3回豊田市入札監視委員会		
日 時	令和7年2月12日（水） 午後2時～午後3時20分		
場 所	豊田市役所 南庁舎3階 31会議室		
出席者	委員長 曾我部 博之	総務部	副部長 塚田 良
	委 員 河野 伊知郎		検査監 中根 和男
	岡田 千絵	契約課	課 長 福岡 員祥
	小島 啓介		副課長 山口 敏宏
			担当長 河橋 敦子
			担当長 鶴田 智之
			担当長 松田 吉範
		上下水道局総務課	課 長 小島 弘一
			副課長 是枝 伸弘
			担当長 山田 のぞみ
		主 査 真野 順子	

1 総務部検査監あいさつ

2 報告事項

(1) 令和6年度第3四半期の契約状況

◇市長部局

質 問	回 答
第3四半期の建築一式工事が全件不調又は不成立となっているが、何か傾向等があるか。	工事内容としては、こども園の改修工事等施設を稼働しながら施工する「居ながら工事」がほとんどであり、不調案件3件のうち予定価格超過が2件、民間工事へ参加するため入札辞退した案件が1件となっている。不成立案件については、事業者への聞取りでは技術者不足との回答が多い状況。
不調・不成立の増加について、その対策として具体的に予定している取組はあるか。	契約制度としては、入札参加者及び技術者の増加を図るため、入札参加要件の緩和及び総合評価方式での対応を予定している。 また、施工面では、ICT施工の活用のほか、技術者の専任についてフレックスな工期設定の試行を予定している。
業務委託の随意契約について見直しにより件数が減少しているが、見直しの狙いは何か。	業界の最新の状況を踏まえ、現在も当該事業者しか実施ができないかどうか見直す必要があり、今回、契約課が主導して、各課において見直しをした。

◇上下水道局

質 問	回 答
管路等の「点検」は業務委託に分類されるのか。	基本的には業務委託に分類される。
業務委託の契約金額について、令和4年度が特に高額なのはどうか。大きな事故等があったのか。	契約期間5年で10億円余の「豊田市上下水道営業関連業務委託」という案件の発注があったため令和4年度のみ特に高額となった。事故等があった訳ではない。
(埼玉の陥没事故を受けて)令和7年度は、点検業務委託が増える見込みか。	既に契約締結している複数年の包括的民間委託に管路の点検が含まれているため、令和7年度に新たに点検業務委託契約が増える予定はない。 なお、愛知県が実施した管路の自主点検では問題が無かったと報告されている。

- (2) 入札参加停止等の状況
意見等なし。

3 審議事項

- (1) 令和6年12月議会案件
意見等なし。
(2) 委員選定案件等

◇市長部局

質 問	回 答
印刷封入封緘業務委託について、落札率が非常に低いのが、どのような事情か。	従来の事業者が個人情報を出したため、急遽入札に付した案件であるが、参考見積の徴取の際は従来の事業者が行っていた業務内容に沿った仕様書にて積算してもらったが、その後、他の事業者でも履行し易いように、できる限り標準的な内容となるよう仕様を改善して入札に付したため、その影響で、参考見積を基にした予定価格と応札額が乖離したものとする。
印刷封入封緘業務委託は、個人情報を取り扱うため、下請等も含めて適正管理が必要となるが、安価な応札額でも支障ないか。	今回、落札業者に対して履行可能との確認をした上で契約を締結した。
清掃業務を指名競争としているが、その趣旨は何か。	過去の不履行事案を踏まえ、不適格な業者の落札を回避するため、指名競争としている。
彫刻作品に関する業務委託について、作家からの指示があって特命見積としているが、このようなケースもしばしばあるのか。	しばしばある。美術作品は特殊な取り扱いが必要なため、設計から保守まで通して特定の事業者に行って欲しいとの意向で指定される。

◇上下水道局

意見等なし。

4 その他

- ・ 令和6年度意見具申に向けた意見の集約について
令和7年2月21日(金)が各委員からの素案提出期限

- ・第4回委員会の開催予定について
令和7年3月18日（火） 午後4時から